TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　104語

The Farmer and the Snake

お百しょうさんとヘビ

Aesop（1919年の本）　原文そのまま　朗読：DebraWoods

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　寒い冬の朝、こおったヘビを見つけたお百しょうさんは、かわいそうに思ってあたためてやります。ところが……。



A Farmer walked through his field one cold winter morning. On the ground lay a Snake, stiff and frozen with the cold. The Farmer knew how deadly the Snake could be, and yet he picked it up and put it in his bosom to warm it back to life.

The Snake soon revived, and when it had enough strength, bit the man who had been so kind to it. The bite was deadly and the Farmer felt that he must die. As he drew his last breath, he said to those standing around:

> **Learn from my fate not to take pity on a scoundrel.**

ある寒い冬の朝、お百しょうさんが自分の畑を歩いていました。地面に、寒さでこちこちにこおったヘビがよこたわっていました。お百しょうさんは、そのヘビがどんなにおそろしいどくをもっているか知っていましたが、それでもヘビをひろい上げて、むねのところに入れ、あたためて生きかえらせてやろうとしました。

ヘビはまもなく元気をとりもどし、力がもどると、あんなにしんせつにしてくれた人を、かんでしまいました。それはおそろしいどくのあるかみきずで、お百しょうさんは、もうたすからないと思いました。さいごのいきをしながら、お百しょうさんはまわりにいる人たちに言いました。

> **「わたしのようにならないよう、悪い者にはなさけをかけてはいけないと、学んでおくれ。」**

たんご と クイズ お百しょうさんとヘビ

Farmer お百しょうさん	**field** 畑	**winter** 冬
Snake ヘビ	**cold** 寒さ	

Q1 お百しょうさんは、こおったヘビをどうした？

① むねに入れてあたためた　② そのままにした　③ 川にながした

Q2 元気になったヘビは、どうした？

① おれいを言った　② お百しょうさんをかんだ　③ 森へにげた

こたえ

Q1 ① おそろしいヘビだと知っていたのに、かわいそうに思って、むねに入れてあたためてやりました。

Q2 ② 元気をとりもどしたヘビは、しんせつにしてくれたお百しょうさんをかんでしまいました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。

挿絵：この本には挿絵がないため、場面をイメージして AI（Codex）で描いた絵です。

朗読（Web版）：DebraWoods（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）

和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは 3 重チェック。人の目でも順次確認しています。